



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場会社名 中央紙器工業株式会社  
 コード番号 3952 URL <http://www.mcpack.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月6日

(氏名) 神谷 兼弘  
 (氏名) 南谷 登志宏

TEL 052-400-2800

配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	8,556	△2.5	757	7.9	808	7.4	526	8.5
28年3月期第3四半期	8,772	△3.9	702	△8.8	753	△8.3	485	△4.8

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 480百万円 (10.9%) 28年3月期第3四半期 433百万円 (△31.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	106.06	—
28年3月期第3四半期	97.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	12,731	10,856	85.3
28年3月期	12,682	10,574	83.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 10,856百万円 28年3月期 10,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	0.9	950	6.9	1,000	6.0	650	25.5	130.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	5,225,008 株	28年3月期	5,225,008 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	258,022 株	28年3月期	258,022 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	4,966,986 株	28年3月期3Q	4,967,402 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページをご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) セグメント情報等 .....	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境に緩やかな改善が見られるものの、英国のEU離脱や米国の大統領選挙の結果を起因とする金融市場の不安定により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中で、国内の段ボール需要については、通販・宅配関連や電気・機械分野などが堅調に推移し、全体として前年比微増で推移いたしました。

また、当社進出先である中国においては、景気減速を受け、輸出は弱い動きとなっており、先行きは予断を許さない状況となっております。

このような状況下において、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、国内では、お客様への更なる深耕とエリア集約による効率的な活動に取り組み、主要取引先である自動車・電気関連を中心に売上増となるものの、中国において、取引先の生産拠点移管に伴う生産量の減少や販売競争の熾烈化などの影響があり、連結では売上減となりました。利益につきましては、国内での売上増や継続的な販売提案活動および収益改善活動が功を奏し、中国での損失を補い、増益となりました。

以上により、売上高は85億56百万円（前年同四半期比2.5%減）、営業利益7億57百万円（前年同四半期比7.9%増）、経常利益8億8百万円（前年同四半期比7.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億26百万円（前年同四半期比8.5%増）の減収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本は、売上高は74億44百万円（前年同四半期比3.7%増）、セグメント利益7億79百万円（前年同四半期比16.0%増）となりました。

中国においては、売上高は11億12百万円（前年同四半期比30.3%減）、セグメント損失69百万円（前年同四半期はセグメント損失43百万円）となりました。

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度に比べ49百万円増加し127億31百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度に比べ94百万円増加し94億58百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が前連結会計年度に比べ84百万円増加し20億18百万円となったことによるものです。固定資産は、前連結会計年度に比べ44百万円減少し32億72百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度に比べ2億32百万円減少し18億74百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度に比べ2億33百万円減少し12億7百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が前連結会計年度に比べ81百万円減少し7億45百万円となったことによるものです。固定負債は、6億66百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ2億82百万円増加し108億56百万円となりました。これは、主に利益剰余金が3億28百万円増加し85億37百万円となったことによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました決算発表時の通期業績予想は見直しを行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## (4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,748,716	6,737,644
受取手形及び売掛金	1,933,962	2,018,942
電子記録債権	419,596	478,596
商品及び製品	101,214	99,353
仕掛品	13,920	15,281
原材料及び貯蔵品	53,568	51,577
その他	93,997	57,483
貸倒引当金	△214	—
流動資産合計	9,364,760	9,458,879
固定資産		
有形固定資産	2,035,193	1,968,767
無形固定資産	35,970	30,351
投資その他の資産	1,246,571	1,273,794
固定資産合計	3,317,734	3,272,913
資産合計	12,682,495	12,731,792
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	826,846	745,518
未払法人税等	155,771	86,838
賞与引当金	117,128	54,330
役員賞与引当金	32,520	19,370
その他	308,706	301,864
流動負債合計	1,440,972	1,207,921
固定負債		
役員退職慰労引当金	107,240	92,950
退職給付に係る負債	505,039	519,362
その他	54,396	54,655
固定負債合計	666,675	666,968
負債合計	2,107,648	1,874,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,895	1,077,895
資本剰余金	980,562	980,562
利益剰余金	8,209,162	8,537,260
自己株式	△72,138	△72,138
株主資本合計	10,195,480	10,523,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	304,774	398,429
為替換算調整勘定	74,592	△65,105
その他の包括利益累計額合計	379,366	333,323
純資産合計	10,574,847	10,856,902
負債純資産合計	12,682,495	12,731,792

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	8,772,326	8,556,918
売上原価	6,542,963	6,276,476
売上総利益	2,229,362	2,280,442
販売費及び一般管理費	1,526,982	1,522,531
営業利益	702,379	757,910
営業外収益		
受取利息	1,549	1,461
受取配当金	24,025	24,753
持分法による投資利益	3,637	—
仕入割引	5,894	5,925
その他	16,984	22,701
営業外収益合計	52,091	54,842
営業外費用		
持分法による投資損失	—	3,334
為替差損	891	—
売上割引	341	305
その他	63	199
営業外費用合計	1,295	3,839
経常利益	753,175	808,912
税金等調整前四半期純利益	753,175	808,912
法人税、住民税及び事業税	244,473	250,664
法人税等調整額	23,242	31,470
法人税等合計	267,715	282,135
四半期純利益	485,459	526,777
親会社株主に帰属する四半期純利益	485,459	526,777

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	485,459	526,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,534	93,655
為替換算調整勘定	△13,112	△89,516
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,429	△50,181
その他の包括利益合計	△52,077	△46,042
四半期包括利益	433,382	480,735
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	433,382	480,735

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日至平成27年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,176,016	1,596,309	8,772,326	—	8,772,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,176,016	1,596,309	8,772,326	—	8,772,326
セグメント利益又は損失(△)	671,726	△43,289	628,437	73,942	702,379

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額73,942千円には、セグメント間取引消去75,797千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,444,670	1,112,248	8,556,918	—	8,556,918
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,444,670	1,112,248	8,556,918	—	8,556,918
セグメント利益又は損失(△)	779,002	△69,381	709,620	48,289	757,910

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額48,289千円には、セグメント間取引消去55,368千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。